

# パワーアンカー 商品説明



2010年2月22日  
藤栄研材工業(株)

# パワーアンカー開発の目的

巻石の補強にストーンコーナー等の補強金具を使用していますが、数年経つとアンカーがゆるんだり抜けたりして巻石が開く現象が起きています。

また、アンカーの種類によっては施工中に力加減を誤って、石を割ってしまう事がたびたびありました。

今回、藤栄研材工業株式会社はこれら石材店様の悩みを解決する石材専用アンカーを開発しました。



現在の使用主流アンカー

プラグアンカー

ピンアンカー

ウェッジ式アンカー

コンクリート用で使用されていた商品を  
石材用に転用した物が大半。



# 新開発商品石材専用 「パワーアンカー」の特徴 I



- **日本初!!** 国産の石材専用ステンレス製ウエッジ式アンカー
- 国産のステンレスを使用、日本国内にて生産
- 製造元：日本ドライブビット  
(株)



# パワーアンカーの特徴Ⅱ



- ワッシャを外す事無く、そのまま施工出来るので作業効率時間が従来の商品に比べて大巾UP!!
- 下穴径が8mmの為、作業時間・ドリルビット（キリ）のコストパフォーマンス（寿命・価格）が大幅UP!!

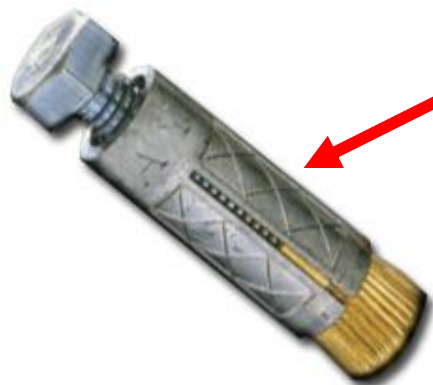


# パワーアンカーの特徴Ⅲ

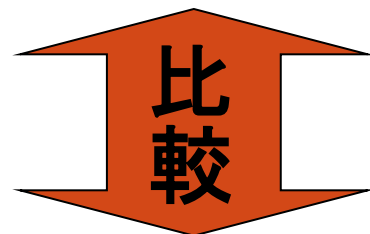


- **石材専用**に開発されたウエッジ部
- 従来商品より、はるかに強い引抜強度を実現

# パワーアンカーとプラグアンカーの違い



- スリーブに鉛を使用している為に年数経過により痩せ、強度を維持出来なくなる事がある。
- 鉛の為に非常に環境に悪い。
- 下穴径14mmと大きいので時間効率と石への負担が大きい。

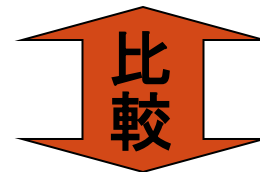


- ステンレスなので痩せることがない。
- ステンレス製 (SUS304) なので、人体・環境に無害です。
- 下穴径8mmと小さいので石への負担は少ない。

# パワーアンカーとピンアンカーの違い



- 打ち込み式アンカーの為、打ち込み具合によっては効果が不十分になる場合がある。
- 打ち込み式は、クサビのように効いて石が割れる場合がある。



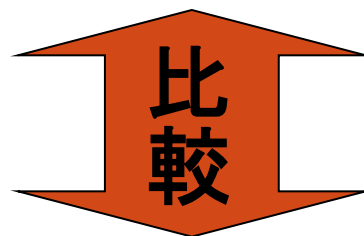
- ウェッジ式の特徴である「**締める**」事により石に食い付くので安定した効果を得られる。
- セッティング時は軽く打ち込めば良いので石に負担がきわめて少ない。



# パワーアンカーと他社ウェッジ式アンカーの違い



- 既存のウェッジ式アンカーは海外製（主に中国等）な商品が散見される。精度・耐久性など品質が不安定な商品が散見される。
- 特にコピー商品の場合、1本1本手加工で生産される事が多く、品質の安定性に不安がある。



- 石材業界の為に開発された安心の「**石材専用ウェッジ式アンカー**」。
- 日本製だからこそその高品質、高精度で耐久性に優れている。

